

生活 基盤 快適で人が行き交う豊かな生活空間づくり

- 移住・定住支援事業 3,205万円
- 新婚さん住む住む助成 960万円
若者の婚姻率の増加や市内への定住を促進。
- お試し移住体験推進事業 896万円
空き家を活用した移住体験施設の整備費用を助成。
- デマンド交通試験運行実施事業 129万円
交通弱者の移動手段を確保する。
- 市道大倉町田線・市道東萩間西原線整備事業 11億2,500万円
- 落橋防止対策事業 3,000万円



牧之原市への移住・定住を支援

産業 経済 活力とにぎわい、人を呼び込む産業づくり

- MIJBC (Made in Japan by china) 構想事業 1,000万円
中国からの対日投資を呼び込む。
- ビーチスポーツ等を活かした観光まちづくり事業 333万円
若者の誘客や沿岸地域の再生を推進。
- 新拠点開発推進事業 3,814万円
相良牧之原インターチェンジ北側区域の土地区画整理事業実施に向けた計画策定などを行う。
- 茶業振興事業 1,359万円
- 御前崎港旅客船誘致事業 300万円
- 東京五輪事前合宿地等誘致事業 393万円



MIJBC事業の推進に関する連携協定を結び対日投資を呼び込む

市政 経営 実効性と柔軟性を備えた組織と仕組みづくり

- 公共施設マネジメント基本計画先導的プロジェクト推進事業 489万円
片浜小学校の利活用の推進や公共不動産のエリア価値を高めるための施設としての検討を進める。
- 公営住宅等ストック総合改善事業 250万円
- 消防団詰所建設事業 400万円
- 総合健康福祉センター(さざんか)大規模改修事業 1,500万円
デイサービスセンターうたりの閉所に伴う施設の事務所化などに向けて実施設計を行う。



公共施設マネジメント基本計画の推進

防災 安全安心な暮らしを守る自助・共助・公助の体制づくり

- 都市防災事業 5億8,287万円
津波避難路等整備(6路線)や津波避難タワー整備(1カ所)、ソーラー照明灯設置工事(15カ所)保育園自家発電施設整備(1カ所)などを行う。
- 地頭方漁港海岸防潮堤整備事業 1億5,100万円
- 静岡地域消防救急広域化事業 6億6,120万円
- プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業 2,408万円
- 同報無線デジタル化整備事業 2,365万円
総務省の規制に対応するため、同報無線のデジタル化を推進。



Fブロック(市営住宅東海団地跡地)に完成した津波避難タワー

健康 福祉 支え合い生き生きと暮らせる地域と人づくり

- 放課後児童クラブ運営事業 6,689万円
- 病後児保育事業 421万円
病気の回復期にある子どもを専用の保育室で専門スタッフが一時的に預かる。
- 子ども医療費助成事業 1億8,961万円
- 新生児聴覚スクリーニング事業 121万円
聴覚障害の早期発見や治療、療育につなげる。
- 妊産婦通院等支援事業 1,050万円
- 妊産婦出産包括支援事業 229万円
専従職員を配置し相談支援体制を強化。



安心して子育てができる環境づくり

教育 文化 地域全体で学び、育てる教育の場づくり

- 英語力向上サポート事業 2,311万円
外国人英語指導助手の配置やイングリッシュキャンプを行い、語学力の向上を図る。
- ICT(情報通信技術)活用推進事業 2,147万円
電子黒板やタブレットを活用した授業を行う。
- 相良中学校サブグラウンド改修工事 5,793万円
県の萩間川改修事業がグラウンド用地に影響することから、グラウンド機能を確保するため改修。
- 学校施設トイレ洋式化事業 787万円
平成29年度の改修で全校完了。



英語力の向上を図るイングリッシュキャンプ

「絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集う NEXTまきはらの実現に向け」

主要事業

市の総合計画における6つの重要政策に掲げている項目ごとに、主要事業を紹介します。ピンク色の事業は、「子ども育成・輝く高台開発・魅力ある産業雇用・生き生きと健康で活躍・公共施設最適化」の5つの重点プロジェクトに関わるものです。

